

平成30年2月22日

電子決済等代行業者との連携及び協働に係る方針について

魚沼の塩沢信用組合
理事長 小野澤一成

当信用組合は、地域のコミュニティと共に生き、地域経済の発展や、組合員の生活レベルの向上を図っていますが、その手段は、お客様との対面によるご相談やご提案に特化しており、オープンノベーションの重要性については十分に認識しているものの、当組合の規模・特性から鑑み、インターネットバンキングの導入、それに付随するスマホアプリケーションの開発やフィンテック業者とのオープンAPIに係る連携については時期早尚であると判断しております。

ただし、オープンAPIに係る部分以外での電子決済代行業者との連携等については、その事業が地域の組合員の方々のニーズに応えるものであると判断した場合は、積極的に連携及び協働を実施する方針であります。

オープンAPIに係る電子決済等代行業者との連携、協働は現時点では実施しませんが、実施することとなった際には、改めて広くご案内いたします。

以上。